年末の安全なまちづくり県民運動

運動期間 2026 12/11(金)－12/20(日)



特殊詐欺の被害防止



地域防犯力の強化



侵入盗、自動車盗の被害防止



暴力追放運動の推進

AICHI
安全なまちづくり

愛知県安全なまちづくり推進協議会

《積極的に推進する取組》

○特殊詐欺の被害防止

ダウンロードはここから
警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ

・携帯電話には、警察庁推奨の特殊詐欺対策アプリ（無料版）をインストールし、セキュリティレベルを上げましょう。
・固定電話は、国際電話の利用を休止する、被害防止機能付き電話機にする、在宅中も留守番電話設定にする等により、犯人と直接会話をしないための対策をしましょう。
・特に、ニセ警察詐欺が横行しており、警察を名乗る者から「LINE などの SNS でビデオ通話を求められた」「逮捕状や警察手帳の画像が送られてきた（見せられた）」「資金調査等の口実で金銭を要求された」「守秘義務があるから誰にも言ってはいけないと口止めされた」などの場合は詐欺ですので、必ず最寄りの警察に相談しましょう。
・市役所、税務署、年金事務所等を名乗る者からの電話で ATM の操作を指示されたり、SNS だけでやりとりしている人からお金や投資の話をされたりしたら、詐欺を疑い警察や家族に相談しましょう。
・SNS などで「海外、高額バイト、短期間」等のキーワードや少しでも怪しいと思う求人情報には応募しないようにしましょう。知人等からの同様の甘い誘いも断りましょう。

○侵入盗、自動車盗の被害防止

・ドアや窓等は、防犯性の高い CP 建物部品や補助錠で防犯対策をし、戸締りを徹底しましょう。
・高額な現金や貴金属等は、自宅で保管しないようにするか、防盗性の高い金庫に保管しましょう。
・自宅や駐車場等には、スマートフォンに異常を知らせるなどの通知機能を持つスマートフォン連動型の防犯カメラを設置しましょう。
・月極駐車場であれば、管理人が常駐し、照明や防犯カメラが設置されているなど、防犯対策が取られている駐車場を選びましょう。
・盗難被害の多い特定の車種には、セキュリティのアップグレードを行うとともに、警報装置、GPS 機器、イモビライザ、ハンドルロック、タイヤロックなど、複数の防犯対策を組み合わせましょう。

○地域防犯力の強化



アイチポリス

・地域ぐるみで防犯パトロールや見守り活動を積極的に実施し、不審者等を見かけた際は、速やかに警察へ通報しましょう。
・「ジョギングをしながら」「犬の散歩をしながら」など日常の活動を通じて「ながら見守り」を行い、犯罪の起きにくい環境をつくりましょう。
・防犯教室や防犯講話に参加し、犯罪情報や防犯情報を家族や友人と共有しましょう。
・不審者情報、犯罪発生情報の配信機能、防犯ブザー機能、痴漢撃退機能等、防犯機能満載の愛知県警察公式アプリ「アイチポリス」をダウンロードして活用しましょう。
・通学路や人通りの少ない道路などに防犯カメラや防犯灯等を整備しましょう。

○暴力追放運動の推進

・暴力団追放三ない運動＋１（暴力団を利用しない、暴力団を恐れない、暴力団に金を出さない、暴力団と交際しない）を推進しましょう。
・少年を暴力団等の反社会的勢力に加入させない取組に協力しましょう。
・暴力団から真に離脱した者の社会復帰について理解し、支援しましょう。